

(社)日本建築学会九州支部7月常議員会 議事録

日時：2011年7月29日(金)14:00～

場所：九州支部事務局会議室

出席者：藤本支部長，福田総務幹事，山口総務幹事，蜷川学術幹事，岡田学術幹事，高須会計幹事，内山会計幹事，志賀作品賞運営協議会幹事(14:55～)，大谷常議員，小島常議員，渡嘉敷常議員，穴井常議員，鈴木常議員，武田常議員，事務局 伊地知(敬称略)

議事録作成：穴井常議員

・前回議事録確認

1. 新旧常議員会議事録(案)(山田常議員) メールにて送付済み
2. 合同役員会議事録(案)(福田総務幹事) メールにて送付済み
3. 6月幹事会議事録(案)(山口総務幹事) メールにて送付済み
それぞれ承認された。

・報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 5・6・7月理事会報告(藤本支部長)

資料-1, 回覧-1

5月の理事会について、理事会議事次第に沿って説明があった。

6月の理事会について、理事会議事次第に沿って以下に関する説明があった。

2011年役員一覧、組織図、事務局事務分掌、本会財政の全体像、2010～2011年主要行事日程；来年度大会は名古屋大学にて開催、2010年度新正会員・終身正会員の承認、東日本大震災調査復興支援本部および部会委員構成、2012年7月頃新法人(一般法人)へ移行予定；新法人移行後は理事の代行はできない。照明環境に関する緊急提言(光環境運営委員会より)。今夏の節電対策に向けた建築会館の対応、等について。

7月の理事会について、理事会議事次第に沿って以下に関する説明があった。

東日本大震災への対応、建築会館の1階店舗の変更、等について。

- (2) 支部長会議(藤本支部長)

資料-2, 回覧-2

新支部長説明会において、主要行事日程、「特色ある支部活動」助成の募集、本部から支部・支所への交付金等一覧、等について説明があった旨報告された。

第1回支部長会議について、支部研究発表会の電子投稿システム、支部出版物における著作権の考え方、ITを利用した支部に対する情報発信、等について報告された。

支部研究発表会プログラムの掲載を、建築雑誌ではなく、ウェブサイトアップすることで良いか議論され、支部としては特に異論なしという結論に至った。

- (3) 7月学術推進委員会(岡田学術幹事)

資料-3, 回覧-3

議案書に沿って説明があった。2011年度大会への応募状況、東日本大震災調査復興支援本部、等について報告があった。

2012年度大会の準備状況、AIJ デジタルライブラリーの公開方針、冊子版梗概集のあり方、等について説明があった。

- (4) 2011年度事業報告・収支決算書(福田総務幹事)

回覧-4

資料が回覧された。

- (5) 2011年度通常総会資料(福田総務幹事)

回覧-5

資料が回覧された。

- (6) 2011年度本会主要行事日程(福田総務幹事)

資料-4

資料について説明があった。

- (7) 理事会代行者の変更連絡(福田総務幹事)(中原幹事から福田幹事に交代) 回覧-6
資料が回覧され、報告された。
2. 支部関係報告
- (1) 5・6月の業務報告(福田総務幹事) 資料-5
資料に沿って報告がなされた。
- (2) 4・5・6月の会計報告(高須会計幹事) 資料-6
資料に沿って報告がなされた。特異な収入・支出はなし。
支部研究発表会、受託事業を収入源にするよう努力することを合意した。省資源・経費節減の視点から、幹事会・常議員会における紙の資料配布は極力少なくすることとなった。
- (3) 「作品選集2012」応募について(蜷川学術幹事) 資料-7
・応募件数17件(昨年20件)
・第1回支部選考部会:6月21日(火)15:00~17:00分,10件を選定(昨年13件,現地調査へ)
・第2回支部選考部会:8月29日(月)15:00~開催予定(9件を選定予定)
資料に沿って報告がなされた。
- (4) 2011年度支部通常総会の付随行事について(福田総務幹事) 資料-8
・記念報告会 参加者63名(昨年61名)
・懇親会 参加者47名(招待者13名,事務局3名)
資料に沿って報告がなされた。懇親会の出席者数は例年あまり変化なし。
- (5) 2010年度支部消費税の請求について(高須会計幹事) 資料-9
資料に沿って報告がなされた。10万円ほど返金された。
- (6) 2011年度支部共通事業「設計競技」九州支部審査結果について(蜷川学術幹事) 資料-10
・作品応募数:119件(昨年応募数104件) 支部入選数:25件
資料に沿って報告がなされた。
- (7) 市民企画講座・支部企画への助成金額決定通知(福田総務幹事) 資料-11
資料に沿って報告がなされた。九州支部の企画への助成が決定した。
- (8) 事業費の送金について(高須会計幹事) 資料-12
資料に沿って報告がなされた。各支所等の事業実行組織に対して、概ね送金を終えている。
- (9) その他(福田総務幹事) 回覧-7
1) 寄贈図書(他の支部の研究報告集は、一年間保管し、新年度版到着後前年度版破棄を検討)
・2011年度大会(関東)学術講演梗概集CD/プログラム
・日本建築学会東北支部研究報告集第74号CD-ROM
・日本建築学会北陸支部研究報告集第54号
・日本建築学会北陸支部研究報告集第84号CD-ROM
・日本建築学会四国支部研究報告集第11号
回覧された。支部報告集(書籍)は次年度のもので寄贈されたら前年度のものは破棄する。
CD-ROMについては、電子保管する方向で1年後までに具体案を検討する(担当:山口総務幹事)。
- 2) その他の各種案内 回覧-8
福田総務幹事より報告された後、回覧された。支部会員に対して有益な情報は、支部のウェブサイトに掲載を試みる。取捨選択および電子化作業は山口総務幹事に一任された。
- . 審議事項
1. 和田会長の支部訪問日程および記念講演会の依頼について(福田総務幹事) 資料-13
5月25日(金):会長・会場、5月18日(金):会長・会場×

資料について説明があり、次年度の支部総会は5月25日(金)に行うこととした。

2. 2011年度幹事会および常議員会の年間スケジュールについて(福田総務幹事) 資料-14
1月常議員会前 文化事業企画委員会 13:00~14:00
4月幹事会前 監査会 13:00~14:00

資料について説明があり、2011年度常議員会は以下の日程で行うこととした。

- 7月常議員会:7月29日(金)14:00~(実施済) 11月常議員会:11月18日(金)14:00~
1月常議員会:1月27日(金)14:00~ 3月常議員会:メール回議
5月常議員会:5月25日(金)10:00~

なお、1月開催の文化事業企画委員会は、支部長・総務幹事2名・学術幹事2名・鹿児島支所長・支所長推薦者2名・次期開催担当支所長が出席。

3. 常議員の担当について(福田総務幹事) 資料-15
資料について説明があり、常議員の担当について、以下2件の修正を加えた上で承認された。

・企画担当2の主たる役割は小島常議員が担う。
・渡嘉敷常議員(企画担当2)は武田常議員(事業促進担当3)と伴に、「支部研究発表会の講演会については、日韓学术交流協定に基づく交流シンポジウムとなる可能性があるため支部と連携して準備を進める」。

4. 2011年度支部経営助成費の交付について(高須会計幹事) 資料-16
・未納の法人会員・賛助会員への納入依頼について

資料について説明があり、内容について了承された。

建築学会賛助会員の新規獲得について、メリット付与など、アイデア(研究報告集の送付、挨拶状の送付、ウェブサイトに掲載、会社訪問など)を引き続き検討する。素案の作成は高須会計幹事。未納の催促は、次回の常議員会に持ち越し。

5. 2011年度九州支部研究発表会募集要項(案)および日程(案)(蜷川学術幹事) 資料-17
・CD-ROMの頒布価格等について

・支部研究発表会プログラムの建築雑誌掲載の廃止について

募集要項の修正案が示され、以下の通り一部修正した上で最終版とすることとした。

2011年度の九州支部研究発表会より、研究報告の発表登録費を発表論文1題で4,000円、2題で6,000円とし、口頭発表者の研究報告集(CD-ROM版)の価格は無料とする(発表登録費に含む)こととした。2題目かどうかを発表者が自己申告できるように、登録ウェブサイトでチェックボックス等を用意することを検討する。

履修登録について、「能力開発支援制度を行っています」という記載が事実と齟齬がないか確認する。

プログラムの建築雑誌掲載の廃止については、支部として了承する。

6. 2011年度九州支部研究発表会実行委員会について(岡田学術幹事) 資料-18
資料について説明があり、その通り了承された。

7. 2011年度支部共通事業「設計競技」支部入選の表彰式について(福田総務幹事)

・日程は2012年3月3日(支部研究発表会の前日)担当:福岡支所

・図面の返却依頼について

表彰式を上記の通り実施すること、図面を常議員経由で返却することが了承された。

8. 2011年度日本建築学会建築九州賞(業績賞)の推薦について(福田総務幹事) 資料-19
・研究委員会と支所宛に依頼済み、(7/1メール, 10/19推薦締め切り)

資料について説明があり、その通り了承された。

9. 2011年度日本建築学会建築九州賞(功労賞)の推薦について(福田総務幹事) 資料-20
・研究委員会と支所宛に依頼済み、(7/1メール, 10/19推薦締め切り)

資料について説明があり、その通り了承された。

10. 2011年度日本建築学会建築九州賞(作品賞)について 資料-21

(蜷川学術幹事 , 志賀作品賞運営協議会幹事)

資料に沿って、応募状況、収支見込、バックナンバーの取り扱い、運営体制の見直し等について説明があり、内容について了承された。作品発表会の会場は各支所持ち回りにするのが、賞のあり方・経費負担から望ましいことから、引き続き検討することとした。

11. 全国大会研究集会のテーマ立案 (福田総務幹事) 資料-22
 - ・ 例年の紹介先 : 研究委員会、本部締切 : 9 月 30 日
 - 資料に沿って説明があった。支部締切は 9 月 27 日とする。
12. 2011 年日本建築学会教育賞 (教育業績) 候補業績の推薦依頼について (福田総務幹事) 資料-23
 - 本部締切 : 10 月 14 日、研究委員会、支所に依頼
 - 資料に沿って説明があった。支部締切は 9 月中旬とする。支部推薦者の選定は、支部長と総務幹事に一任する。
13. 2011 年度特色ある支部活動の企画案について (福田総務幹事) 資料-24・回覧-9
 - 本部締切 : 9 月 30 日、研究委員会と支所宛に依頼済み (7/25 支部締切)
 - 提案がない場合、穴井常議員に企画をお願いする
 - 上記の通り実施することが了承された。担当の穴井常議員を中心に企画する。
14. 国際交流振興基金の用途企画について (24 万円内定:昨年 18 万円) (福田総務幹事) 資料-25
 - 支部締切 : 7 月 25 日、研究委員会、支所に依頼
 - 提案がない場合、武田常議員、渡嘉敷常議員に企画をお願いする
 - ・ 沖縄支所と韓国建築学会済州支部と交流について
 - 上記の通り実施することが了承された。武田常議員、渡嘉敷常議員を中心に今年度の実行企画を策定する。次年度は沖縄支所で計画中の韓国建築学会済州支部との交流事業を企画化する。沖縄支所長へは、藤本支部長が連絡をする。
15. 鹿児島支所長の交代 (福田総務幹事) 資料-26
 - ・ 新支所長 : 本間 俊雄
 - 了承された。
16. その他
 - (1) 九州支部役員連絡用メーリングリストについて (藤本支部長) 資料-27
 - 資料に沿って周知された。
 - (2) 2011 年度運営資料の改訂について (福田総務幹事) 配布
 - 説明が行われた。
 - (3) 議案書・議事録 (案) の取り扱いについて (福田総務幹事) 資料-28
 - 資料について説明があり、その通り了承された。
 - (4) 後援名義の使用 (依頼) (福田総務幹事) 回覧-10
 - ・ 第 24 回福岡県美しいまちづくり建築賞 (福岡県)
 - ・ 既存文教施設の耐震化に関する研究報告会 (案) (九州大学)
 - 回覧資料について説明があり、その通り了承された。
 - (5) 協賛依頼 (福田総務幹事) 回覧-11
 - ・ 「実務者のための戸建住宅の地盤改良・補強工法 - 考え方から適用まで - 」講習会 (日本材料学会)
 - 回覧資料について説明があり、了承された。
 - (6) 「2011 年東北地方太平洋沖地震および一連の地震災害調査報告会」 資料-29
 - ・ 日時 : 2011 年 8 月 8 日 (月) 支部役員 (日高先生) 挨拶 , 司会及びアルバイト (2 名) の選定について (蜷川学術幹事)
 - 資料について説明があった。挨拶は災害委員会で行い、司会及びアルバイトは蜷川学術幹事が決定済み。
 - (7) 他支部の研究報告集の保管 , . . . 一年間保管し , 新年度版到着後前年度版破棄

説明があり、了承された。電子ファイルは新たに用意する支部ファイルサーバーに保管する。

(8) 司法支援建築会議について

資料-30・回覧-12

資料について説明があり、支部長が前支部長と協議を行い、その結果、支部活動として行うには財政的に厳しいため、お断りすることが了承された。

(9) 「学びやすい構造設計シリーズ：テキスト構造骨組みの特性と解析」の発行に伴う講習会

回覧-13

資料が回覧され、案内された。

．次回会議日程

1. 10月幹事会

日時：2011年10月24日(月)9:30～

2. 11月常議員会

日時：2011年11月18日(金)14:00～